

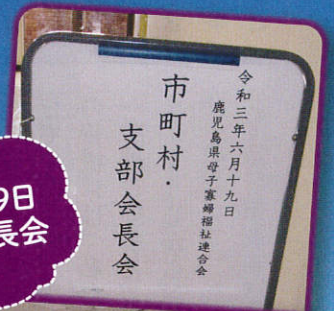
鹿児島県

# 母子会だより



令和3年6月19日  
市町村支部母子部  
リーダー研修会

令和3年6月19日  
市町村支部会長会



## 甕大橋

鹿児島県で一番長い橋、全長1,533m、  
2020年8月29日開通  
甕島三島がようやくひとつに結ばれました☆

# 103号

令和3年8月31日発行

発行所 社会福祉法人 鹿児島県母子寡婦福祉連合会(鹿児島県社会福祉センター内)  
鹿児島市鴨池新町1番7号 電話099-258-2984 FAX099-296-8123  
URL <http://www.kaboren.jp/> E-mail [kken-bosikai@orion.ocn.ne.jp](mailto:kken-bosikai@orion.ocn.ne.jp)  
発行人 久保 郁子

# ごあいさつ

鹿児島県母子寡婦福祉連合会

理事長 久保 郁子



残暑お見舞い申し上げます。

令和3年度も5か月が過ぎようとしておりますが、会員の皆様にはお元気で過ごしていることと思います。今年度は理事・監事・評議員の改選時期にあたり、新しい役員が選任されました。私も引き続き理事長の任に当たらせていただき、ますます身の引き締まる思いで、ひとり親家庭・寡婦の福祉の向上に努めて参ります。

さて、今年度は本県が九州大会の開催県となっており、全会員で協力し合い開催しようとして張り切っておりますが、昨年からの新型コロナウイルス感染拡大により断念いたしました。すべての行事が中止となり、会員の皆様と

の触れ合いもなくなり不安な日々が続いております。そのような中、感染対策を十分にとり開催した支部会長会では、皆様からの様々なご意見ご要望等を伺い充実した会議となりました。以前とは違う環境の中ですが、ふれあいを大切にし、工夫しながら各支部の事業を実施してもらいたいと思います。

オンラインピックも開催され、聖火ランナーの長嶋元監督等の姿に胸が熱くなり、また、女子ソフトボールやスケートボードの金メダルなどたくさん日本人選手が活躍しています。その一生懸命な姿に心を打たれました。私たちもこのままでは終われません。ひとり親家庭や寡婦の方々と知恵を出し合い協力して、母子寡婦会の行事が実施できるようお願いしております。

最後になりましたが、会員の皆様には熱中症対策や災害への備えを怠らず健康に留意してください。また、関係者の皆様には、私たちの活動に一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# 就任退任

鹿児島県母子寡婦福祉連合会  
監事(前事務局長) 長野 純彦



鹿児島県母子寡婦福祉連合会に平成二十三年六月から事務局長としてお世話になりました。私事となりますが、「癌」体質で検査の継続が必要なため、本年三月に今の江口局長と交代しました。

幸い、七月は無事でしたが、いつかは、厳しい連絡を受ける時がくるかと思っております。人に「死」が避けられない以上、覚悟はしなければと、思うところですが。

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、何とかオンラインピックは「無観客」での開催となりましたが、九州大会は昨年宮崎大会、今年の鹿児島大会と、二年続きの中止で、県母連の全てのイベントにも影響が出ており、皆様方も落

胆のことかと存じますが、次の年度まで、ご辛抱願います。今後の課題は地区の「母子寡婦会」を如何に活性化するかだと思っております。周知のとおり、県母連は県内各支部の連合体で、各支部は各会員の方が構成員です。つまり、主体は皆様方です。事務局だけでは、動きません。どうか、会員の皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

鹿児島県母子寡婦福祉連合会  
事務局長(前監事) 江口 伸



約十年間務められた、長野事務局長の後を引き継ぐことになりました。

県庁在職時担当職員として、令和元年六月から監事として、母子会の活動に携わらせて頂いております。

思えば、平成二十八年七月に時代を築かれた、黒武者元理事長の訃報を県大島支庁勤務時に伺いました。今この立場となつて、これ

# 新役員紹介

理事(南薩地区南九州支部)

鶴留 ヒサ子



昨年今年に続き、毎日テレビ新聞等で、新型コロナウイルス感染症のニュースばかりです。国内県内でも感染者が増加傾向にあり終息がなかなかです。

国民体育大会も延期になり、県内で行われる予定であった九州大会、楽しみにしていた運動会も中止になりました。すべての行事が中止になり中々会員の方とも会える機会がない為、おそれていた事が現実になってきました。会員の方々が退会したいとの

事。それぞれ事情はありますが、ここでどうすれば良いのか、今色々と思案中です。そんな中、行政の方より八月に児童扶養手当の受給者にこの会の事を伝えてくださると声をかけていただきました。一人でも入会する方がいれば、暖かく迎えてあげようと思います。

私もこれでは、いけないと思うこの頃です。コロナ禍でも何かできる事があるはず。悩んで考えて、楽しい仲間作りをして行けたらと思います。

理事(始良地区隼人支部)

種子田 衣井子



二〇〇一年六月に、夫は病気で天国へ旅立ちました。二〇〇三年三月に、夫のいとこの奥さんに寡婦会の入会を勧められ、霧島市隼人町の小野小学校校区の会員となりました。

その後、校区の長、隼人の

支部長、霧島市の会長を仰せつかりました。

「ハーモニカの講師で忙しいからダメ」とどれだけ言っても、回りをみれば、現状では私しかいないかと思いい、「出来るだけの世話で許してください」と受けざるを得ないのでした。そして理事が回ってくるという。頑張らないと、思っていた今年の三月、何と肝がんが二つも見つかり、五月二十七日に手術というのを人生で初めて体験いたしました。

ちょうど年度替わりの行事(総会など)を済ませてからの事でよかったです。退院後は息苦しくてなかなか回復出来ず、六月の理事会も欠席せざるを得ませんでした。八月頃には全員コロナの予防接種も終わり、私も元気になるだろうと思っています。全員交流会やグラウンドゴルフ、他地区との交流会など出来たら良いなあと考えています。



理事(熊毛地区西之表支部)

井上 律子



昨年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、日常の生活が大いに制限され、自粛を余儀なくされました。予定されていた年間の行事がすべて中止となり、会員の集まる機会が無くなり、外に出るのが恐いと家にこもり、一日中誰とも会話しないという現状もあります。熊毛地区も感染者が出ると、一気に不安が広がりストレスに繋がっています。今年度は、久しぶりにみんなで会おうと五月の総会を開くことにしましたが、予定日の二日前に市民の感染者が二人出たので、即中止にしました。(母子会員ではありません。熊毛地区は、感染者が増えると、医療体制がひっ迫すると言っているので、とても敏感になっています。私自身医療従事者なので、肌で感じています。

二期目の理事を受けたものの、理事会に出席できておら

ず、心苦しい思いです。

今年度は、少しでもコロナが収束に向かう状況であれば、それぞれの地域で、少数でも会員のみなさんが元気で笑顔になる活動を始めて行こうと決めています。母子会が明るくなり、それが地域の輪に広がってゆけたらいいなあと思っています。

理事(南薩地区指宿支部)

母子部長 江口 もと子



引き続き母子部長を引き受ける事となりました。今年も市町村を通して、母子・父子家庭に案内状(パンフレット)を現況届けの発送時や、また、窓口にて渡していただきました。

少しでも会員増につながれたいと思っております。皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

理事(曾於地区曾於支部)

平野 和子



今回理事を引き受けることになりました。昨年より新型コロナウイルス感染症で、全部の行事が中止となり、会員の方々との交流もできなくなり寂しく思っています。少しでも、行事を実行していきたいらと思えます。

私自身わからない事ばかりです。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



鹿児島県母子寡婦福祉連合会

監事 春田 みずえ



平成二十八年に監事を引き受け早や五年が経過しました。監事の任務として「理事の職務の執行状況を監査すること」「社会福祉法人の業務及び財産の状況を調査すること」となっております。社会福祉法改正後、監事の役割も「評価」「報告」「指導・助言」と責務が重くなり責任を感じています。任期は二年となつているので、今後二年間は勉強を続けなければなりません。脳トレと思つて頑張ります。



事務局に日々支部活動を支えてもらっているの、また監事として事務局へのアドバイスをしていきたいと思っております。

評議員(鹿児島支部)

原田 弘子

長い夏がやって来ましたが、コロナ禍の中、第三十八回鹿児島県母子寡婦福祉大会を七月十日(土)に開催することが出来ました。規模を小さく、時間も短かくしましたが、下鶴市長・市議会を代表して議長以下、市役所の関連局長はじめ職員の方々に出席頂けたのは幸でした。延べ九十五名でしたが、久しぶりに会員相互の融和をはかることが出来ました。

思いやる心が大切とわかっていても、一番可愛いのが自分です。多くの経験を重ねた会員の方々は、思いやりと同情は違う事を理解して、若い母子会員の方々に接しました。

若い母子会員の方々は、自分の事をわかってもらいたい時、心にしまっておかず是非



声を聞かせて頂きたいです。話す事で少しでも心が軽くなる事もあります。自分を慰めて、又新しい一歩がふみ出せるよう他の会員さんとながれる事を願っています。その為には、是非色々な催しには参加して頂きたいです。開催内容の希望等支部へもお知らせ下さるとありがたいです。

評議員(出水地区出水支部)

岡田 榮子



私が入会した時は未亡人会でした。戦争で夫を亡くした人達ばかりでした。一夜にして主人は倒れ、二人の子供と、どうして生きていこうかと思っていました。

当時、みかんを一町五反作っていました。みかん園を続けていかないといけません。しかし植えつけたばかりのみかんはすぐには採れませんが、長男は大阪に就職したばかり、次男は高校二年生でした。入会した時から役を与え



られて早、四十五年の月日を迎えました。

黒武者様について働きました。私も高齢となり、動けるまでボランティア活動も行いながら、皆様方と共に生きていと思つています。少ない会員ですが、楽しく生活が出来るようにしたいと思つています。民謡部もまだ会員が九名おります。これまで、市の行事や施設への訪問を行っていましたが、現在はコロナ禍で自粛しております。コロナが終息したら再開したいと思っております。

私の住所は出水市野間之跡の近くです。長男夫婦と三人で暮らしております。古い会員ですが、まだ頑張ります。

評議員(川薩地区樋脇支部)

奥園 和子



母子から寡婦となり早五十年。良くも生きたと思えます。「母子会活動、子らと参加した思い出のごとく」長きにわたる活動も歴史も時代も変わりました。恩返しにと役員も会員のおかげで、続けてこられました。また、薩摩川内支部も入来の春田さんの助言もあり、コロナ禍の中でも感染対策をしっかりと行い行事をしてきました。各支部も会員減少の中、声を掛け合いながら活動をしています。ありがたいとの絆を大切に、しあわせの日和に感謝。もう少しだけ出来ることを頑張つて行きます。もう少しだけね。



評議員(始良地区始良支部)

丸野 充子



継続して評議員をお引き受けいたしました。直しくお願ひいたします。

私が、最初係をしたころ、始良伊佐地区は十四支部ありました。それが今年度は国分、隼人、牧園、加治木、始良の五支部のみとなり、びっくりです。役員を引き受けてくれる方がいない今日、どうして会を盛り上げ、存続して行くかが課題です。

母子会に加入して良かったと言われるように、魅力のある楽しい母子寡婦会を役員、会員の皆さんと協力して作り上げていきたいと考えております。始良市では行政からの一声の協力があつて、令和元年、二年とローソンの「夢を応援基金『ひとり親家庭支援奨学金制度』」の申込みが四件あり四名の母子の方が新加入されました。唯一の母子会員の増に繋がりが嬉しい限りです。ひとり親家庭には色々な

制度があり、子育てに役立ちます。声掛けを心がけましょう。

評議員(奄美群島母子寡婦福祉会会長) 師玉 敏代



昨年度からの新型コロナ禍

は、未だに予断を許さない状態が続いております。先行きを案じる状況下において、奄美群島地区のそれぞれの支部が工夫を凝らし、補助・委託事業や自主活動に取り組んだことを紹介させていただきます。先ず、徳之島支部は近年会員も増加し、独自の活動として、県の「ふるさとの道サポート事業」を受け、沿道を通う人々に、笑顔いっぱい花いっぱい運動として、花壇を作り、日々の管理や美化清掃活動をしながらも、笑いありの楽しい運動会等を実施しました。又、近年、龍郷町も新たなメンバーで会員も増加、行政の尽力もあり、年に三回母と子の交歓研修を行い、父

子家庭等も参加し実りある活動を積極的に実施しています。厳しい環境の中で、奄美市は商業簿記三級講座、龍郷町はパソコン表計算部門三級講座を少人数ながら実施することができました。

他の支部も、運動会・母子の交歓研修会を実施しています。このことが、今後のひとり親の自立・就労支援につながり、また地域と連携した幅広い活動は新たな仲間づくりにへと広がっていくことを願っています。

評議員(熊毛地区中種子支部) 横山 美子



母子会に入会して三十数年です。この間、たくさんの方々とのふれあいの中で携わってきました。

入会した頃の諸先輩の皆さんは、加齢と共に自然に退会されて時代の流れには逆らえず、入会者は殆どいなくて、会員は減少するばかりです。

こんな中でも、研修会や運動会を楽しみに集まったのですが、コロナ禍で昨年の会活動は殆どなく淋しい思いをしてきました。今年になっても終息の見通しはついていませんが、一方でワクチン接種等希望のもてる事もあるのでないでしょうか？

色々と工夫を重ねながら会員同志楽しく集える場を持ち、より一層の絆を深め活動をすすめていきたいと思ひます。

今回、評議員に選任されました。微力ではありますが、皆さまのお力を借りながら一杯頑張りたいと思ひます。よろしくお願ひします。

評議員(肝付地区東串良支部) 岩元 ミチ子



オリンピックの開催と共にコロナの感染が益々増える状況に不安を感じます。私達の東串良町では、毎日不要不急の外出等コロナ感染の予防対

策を呼びかけています。昨年度から母子寡婦会の行事も出来ません。会員の皆さんが元気でいる事を祈るばかりです。

先日、新しく入会された方から「母子会は何もないね」と言われました。私は「今は我慢、コロナが終息したら色々やりやすから」と答えるしかありませんでした。コロナウイルスが目に見える物だったら蠅たたきで潰したい気持ちです。

私達の会員も高齢化が進み八十代が大半です。七十代も二、三名おりますが、役員をお願いしても自分の仕事をお願いすると言うことで、私が本年度も会長を引き受けました。後、二年間会員の皆さんと共に頑張ります。



評議員(日置地区日吉支部)

船倉 百合子



会員の皆さんには、母子寡婦会として充実した活動を楽しみにしていらつしやるのですが、現在は新型コロナウイルスの影響で自粛しているところです。

昨年は、何も出来なかった活動を今年は実施しようと、はりきっています。

今年度は、新型コロナウイルスに負けないように、会員の皆さんと力を合わせて頑張って行こうと思っています。



### 新会長紹介

会長(日置市伊集院支部)

有村 敏枝



新会長になられた有村敏枝

さんは、前会長の馬場園マユミさんが体調不良を理由に留任を辞退された為、コロナ禍で総会も開けない中、副会長

だった有村敏枝さんを後任として選出しました。本人は「週一、二回働いているし、会長

という大役は務められない」と固辞されましたが、支部で

毎年実施している「ソーメンのたれ作り・豚みそ作り」や

一昨年実施した「そば打ち体験」の世話役等、気配りや面倒見がいい方なので、全会員

からの熱い思いに答えていただき、着任をお願いしました。

高齢化と会員減少の当支部ですが、全会員で新会長を支援、協力して組織の維持継続を頑張りたいと思います。(会計係 牧之角 八重子)

**令和2年度**  
ひとり親家庭等就業・自立支援事業  
(就業支援講習会)

#### ☆川薩地区(薩摩川内市)

期間 令和2年8月22日(土) 9月20日(日)

会場 (株)フォーエバー 川内教室

内容 パソコンの基本操作 MOS Ward3

級の検定試験合格を目指す。

受講者 4人

#### ☆大島地区(龍郷町)

期間 令和2年9月13日(日) 12月20日(日)

会場 パソコンスクール パリティブिट

内容 パソコンの基本操作 表計算Excel3

級の検定試験合格を目指す。

受講者 4人



#### 講習会を終えた感想

里 明美

私達ひとり親世帯にとって、今の仕事をやめて何かを学ぶ事はとても難しい事(再就職・収入ゼロ)なので、今回のパソコン講習会は願ったりに叶ったりの素晴らしい有難いものでした。

技術向上はもちろんの事ですが、講習会のメンバーと休み時間に教えあったり、プライベートの悩みを聞いてもらったりと絆も出来ました。相談できる友が出来た事が、有難かったです。パソコンを学んだ事は大きな自信になりました。今後もこのような講習会を企画して下さると有難いです。今回参加出来なかった方々にもお勧めしたいと思っています。

私達が、講習を受けている期間、ファミリーサポートの皆様にも達を預かって頂き、安心して授業に集中出来た事に感謝しております。

#### ☆大島地区(奄美市)

期間 令和2年10月10日(土) 11月14日(土)

会場 奄美大島商工会議所・AiAiひろば

内容 2階会議室

簿記の基礎知識を習得し、日商簿記3級の検定試験合格を目指す。

受講者 8人

川畑 きよみ

仕事と家の往復だけの毎日。年齢を考えると今の仕事は精神的・体力ともに使うので、今後は事務的な仕事と想っていた頃でしたので、とてもありがたかったです。学生の頃も受けたことのない簿記で、初めての経験でしたが、先生がわかりやすく説明してくださるので、だんだん興味が湧き勉強が楽しかったです。これからも資格に挑戦したいと思っています。



石丸 千紗子

仕事で經理に關わるタイミングで、以前独学で簿記の勉強をしていましたが、難しく、あきらめかけていたので、今回受講させていただきました。

子どもが六歳と小さく平日の夜の講座は休まざるをえませんでした。講師の方がわかりやすく、教えてくださったので、受講して良かったです。週一回受講出来ないハンデイはありましたが、休む日に重要な部分ではないように内容を変えてくださり、後日フォローをしてくださるなど、本当に助かりました。

今回は時間も短いという事で、検定試験で点を取れることを重要視した内容でしたが、教えていただいた事をベースに今後の仕事に活かしていきたいと思えます。

堀越 順子

一ヶ月半という短期間で、簿記というなじみのない科目の講習でしたが、様々な取引や社会の仕組みについて知識を深める事ができた。

働きながらの勉強時間の確保や講習会への参加は大変

だったけど、同時に受講されている皆さんや講師の方々に励まされながら終える事ができた。

試験対策にポイントを絞った講習であったが、もう少しじっくり時間をかけて学ぶ必要があると感じた。今回は残念ながら合格にはいたらなかったが、おしくも九点の追加点だったので、機会を見据えて次回に再チャレンジできたらと思う。



令和2年度  
母と子の  
地区交歓研修実施

令和3年3月13日

「摘みたていちごで  
いちご大福作り」

南薩地区

場所：知覧前田いちご園  
参加者：16人  
(大人8人・子ども8人)

実施にあたり新型コロナウイルス



ウイルス感染症予防について、マスク着用・手指を丁寧に洗い指導者の説明を聞いていざ、挑戦！皮はレンジで蒸して16個にちぎり分けてあんこやいちごを包みます。お母さん方は、意外にも苦戦！子ども達は上手に包んでいました。考えるより、大胆に包んで行く方が上手に出来るのでした。粉を使う為に小さい子ども達は粉だらけでしたが、親子で笑顔いっぱいだった。親子で笑顔いっぱいだった。親子で笑顔いっぱいだった。

夢を応援基金  
ひとり親家庭支援奨学金制度

この奨学金は、ローソングroupと全国母子寡婦福祉団体協議会が力を合わせ、ひとり親家庭の生徒さんを応援する給付型奨学金です。



- ◆奨学金額 … 月額3万円 (給付型のため返還は不要)
- ◆対象者 … 中学3年生、高等学校1年～3年、高等専門学校1年～3年等に在籍する生徒
- ◆募集人数 … 全国400名 (選考により決定)

※今年度の募集は終了しました

詳細につきましては全国母子寡婦福祉団体協議会のホームページにてご確認ください。

今回ホームページを充実させ最新の情報やイベント・求人案内など興味ある情報満載です。また、公開情報の中の「会員の皆様からの投稿ページ」では皆様が作成された地区の会報誌、地域の情報など、ご連絡いただければ掲載していきます。また母子会だよりもバックナンバーを順次載せておりますので、ぜひご覧ください♪

LINE 公式アカウント始めましたので、ぜひ!! **お友だち登録** をお願いいたします。



**お友だち登録のやりかた**

- ①LINE(ライン)アプリを開く
- ②画面下のホーム を押す
- ③ホーム画面右上の友だち追加 を押す

※友だち追加画面上のQRコードを押して県母連のQRコードを読み取る

# 県母連ではこんな事業をしています

受付：月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時

☎：代表 (099) 258-2984 直通 (099) 206-3280

### ◆ひとり親家庭等日常生活支援事業◆

一時的に家事や育児でお困りの際にご利用できます。必要な援助や保育を家庭生活支援員がお手伝いします。

- ・疾病・事故・冠婚葬祭
- ・残業や出張、学校行事の参加 等
- ・就職活動 など

《支援内容》

食事の世話・住居の掃除・身の回りの世話 等  
・乳幼児保育・医療機関との連絡 等

### ◆ひとり親家庭等就業・自立支援事業◆

就職や転職など、自立のために支援を行っています。

◎就業支援 **無料職業紹介所**

- ・就業相談 (職業紹介)
- ・情報提供
- ・求人開拓 など

◎講習会の開催

- ・医療事務講習
- ・簿記講習
- ・パソコン講習
- ・子育て支援員講習 など

### ◆相談事業◆

ひとり親家庭・寡婦の方の悩みや不安を一緒に考え、役に立つ情報や施策をお知らせし、解決策を探お手伝いをします。

◎一般相談

生活や子育ての悩み 等

来所・電話・FAX・メールにて受け付けています。巡回相談も行っています。



◎弁護士による法律相談 **無料**

養育費や面会交流の相談 等

事務局にて面談もしくはお電話で。

毎月1回 第3木曜日 午後2時～午後4時 (要予約)

### ◆貸付事業◆

◎ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付

高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対し、入学準備金及び就職準備金を貸し付ける制度です。

※看護師・介護福祉士・保育士・理学療法士・作業療法士 等  
※資格取得後5年間県内従事して返済免除

◎母子・寡婦・父子たすけあい資金貸付

緊急に必要なとする小口資金の貸し付けがあります。資金の種類：生活・結婚・入学支度・自動車運転免許取得 等

※市町村支部母子会によっては取り扱っていない場合があります。事前にお問い合わせください。

## 会員さん大募集中!!

お問い合わせは県母連へ

**099-258-2984**

寄稿して下さった皆様ありがとうございます。紙面の都合上、やむを得ず一部割愛させていただきました。ご了承ください。

### 編集後記

### ◆行政機関によるひとり親家庭の支援について◆

- ◎就業支援
  - ・自立支援教育訓練給付金
  - ・高等職業訓練促進給付金
  - ・求職者支援制度における職業訓練受講給付金
  - ・職業訓練受講時の託児サービス
- ◎経済的支援
  - ・児童扶養手当制度
  - ・母子寡婦福祉貸付金制度

※詳しくは、県・市町村・ハローワークのホームページをご覧ください。